

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2010年10月31日	2010年10月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

## 報告要旨

### 1、邦人対象の治安情報

- A、一般的傾向
- B、地区別・犯罪集計結果: 補足文書 1
- C、多発の手口と場所の特定、防止策: 補足文書 2

#### A、一般的傾向

今月は、商店を狙った強盗および個人に対する暴力窃盗行為が大幅に増えています。強盗についてはタバコ屋やスーパーなどの小規模商店の他に、現金輸送会社の従業員が車を降りてから銀行に現金を運ぶ間にアタッシュケースを狙われる事件も報告されています。また、空き巣・盗難も多くなっています。

#### [補足文書 1]

#### B、地区別 治安情報集計結果

今月は、リヨン東部、特に Villeurbanne、Saint-Priest、リヨン 2 区、リヨン西、及びリヨン 3 区に犯罪が集中しています。

### 2010年10月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件																	0
すり																	0
空き巣・盗難	1		1	1	1		3			4	3		3		2	1	20
置き引き																	0
引ったくり		1										1					2
万引き		1															1
強盗・暴力窃盗		7	5			3	1		1	9	4	2	1			1	34
窃盗(車・自転車)										2							2
カージャック										1			1				2
車内盗難		1															1
猥褻行為・強姦				1													1
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為	1		3			2				1							7
詐欺(カードなど)										2	1						3
拉致・誘拐																	0
破損・放火						1				1	1	1					4
ストーカー																	0
麻薬取引・所持								2					1		1	1	5
飲酒/無免許運転		1				1			1								3
夫婦間暴力								1		1	1	1	2				6
軽犯罪																	0
合計	2	11	9	2	1	7	4	3	2	21	10	5	8	0	3	3	91

備考欄: リヨン東→Meysieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons  
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon  
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison  
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

\* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

## [補足文書 2]

### C, 多発の手口と場所の特定・防止策 (新聞による報道記事から)

今月も、タバコ屋や小型スーパーといった小規模商店を狙った強盗が多く見られました。現金輸送会社の従業員がアタッシュケースを運ぶ途中に狙われる事件も数件報告されています。

個人に対する窃盗行為も多く報告されています。相変わらず、2、3人グループによる携帯電話や財布を狙った犯行が目立ちます。帰宅して買い物袋を車から出しているところを狙われたり、ATMで現金を引き出すよう脅されるケースも見られます。また、カージャッキング事件も報告されています。すきを狙われないよう、周囲に十分注意して警戒を怠らないことが大切です。

#### ① 強盗

- 9月30日午前7時前頃、リヨン7区の Gabriel Peri 広場近くで、警備会社 Loomis の従業員二人が、Caisse d'Epargne 銀行に現金の入ったアタッシュケースを運ぶ途中3人組に襲われ、現金およそ10万ユーロが奪われた。(プログレ紙 10月1日)
- 10月29日午後10時半頃、Francheville のピザ屋にヘルメットをかぶった男が押し入り、ピストルで経営者を脅して売上金を奪い、スクーターで逃げた。(プログレ紙 10月1日)
- 10月2日午後11時20分頃、帽子とマフラーで顔を隠した男が Caluire のピザ屋に押し入り、ピストルで脅して売上金と従業員の携帯電話を奪った後、従業員を事務室に閉じ込めてから逃走した。(プログレ紙 10月4日)
- 10月6日午後起きた Montrottier のタバコ屋強盗事件の犯人はその数時間後に憲兵隊に逮捕された。犯人の15歳の少年は覆面なしで犯行に及び顔を見られていた。盗んだ額はわずか30ユーロ。(プログレ紙 10月7日)
- 10月9日午後1時半過ぎ、武器を持った覆面の2人組が Saint-Priest のスーパーEDに押し入り、店員を脅して売上金を奪った。犯人らは逃げる前に店の入り口にあるパン売り場でも同じ犯行を繰り返し、空中に1回発砲してから逃げた。(プログレ紙 10月11日)
- 10月14日、武器を持った2人組がリヨン3区パールデュージュショッピングセンターのブティックに押し入り、売上金を渡すよう店長に要求したが店長が拒否したため、ショーケースに飾ってあった腕時計を数本奪って逃げた。(プログレ紙 10月16日)
- SNCF(フランス国鉄)のブティック、その40分後にタバコ屋が強盗の被害に。最初の強盗事件は10月25日午後7時頃、Villeurbanne で、2人組(1人は武器を所持)がブティックに押し入り、現金と小切手を盗んで逃げようとしたところちょうどパトロール中の警察官に出くわし、犯人のうち1人は逮捕された。次の強盗事件は午後7時45分頃で、Sainte-Foy-Lès-Lyon のタバコ屋で起こった。(プログレ紙 10月26日)
- 10月22日午後1時頃、Villeurbanne で現金輸送業務中の従業員が覆面をした4人組に襲われ、現金の入ったアタッシュケースを盗まれた。(プログレ紙 10月26日)
- 10月22日午後7時10分頃、武装した覆面の3人組が Saint-Priest のバー・タバコ屋・PMUに押し入り、数千ユーロの現金を脅し取って逃げた。(プログレ紙 10月26日)
- 10月28日午後6時45分頃、Villeurbanne の香水専門店に3人組が押し入り、売上金400ユーロと香水、コンピュータと携帯電話を脅し取って逃げた。(プログレ紙 10月30日)

#### ② 空き巣、盗難

- フランス国鉄の鉄道沿線では銅の盗難が絶えない。9月29日深夜、Francheville で、約200メートルの信号ケーブルが盗まれた。約4000ユーロの物理的損害だけでなく、踏み切りが閉鎖されたままになるという結果になった。(プログレ紙 10月1日)
- 10月3日午後、Villeurbanne 勤務の警察官が、同市に定住化した移動生活者のキャンプで盗難車2台を発見した。この車は数時間前に Saint-Etienne の一企業で起きた空き巣事件に使われたもので、1トンの銅(ケーブル)が盗まれた。(プログレ紙 10月5日)
- 10月2日深夜、3人組がリヨン3区のスポーツセンターで空き巣を働いているところを見つけた。(プログレ紙 10月5日)
- 10月3日夜、Gerland 地区で、3人組がある企業に侵入して銅を盗んでいるところを現行犯で逮捕され

- た。(プログレ紙 10 月 5 日)
- 10 月 4 日午前 1 時半頃、Vaulx-en-Velin で、車庫で空き巣を働いていた 3 人組が逮捕された。(プログレ紙 10 月 5 日)
  - 10 月 9 日深夜、Villars (Loire 県) のスーパー Auchan ショッピングセンターにある宝石店 2 店に空き巣が入った。犯人らは屋根から侵入し、ショーウィンドウを壊して宝石類を盗んだもよう。(プログレ紙 10 月 11 日)
  - 10 月 26 日、Saint-Priest に住む 70 歳の女性が偽の水道局職員・警察官の手口による盗難の被害に遭った。被害者は宝石類と現金を盗まれた。(プログレ紙 10 月 28 日)
  - 10 月 27 日深夜、Chassieu にある銅加工品製造会社に空き巣が入り、130kg の銅が盗まれた。(プログレ紙 10 月 29 日)
  - 10 月 29 日午前 2 時 15 分頃、Saint-Priest の工具専門店で空き巣。1 万ユーロ相当のプロ用高級工具が盗まれた。(プログレ紙 10 月 30 日)

### ③ 暴力・窃盗事件

- 10 月 1 日午前、Givors のプールの近くで、18 歳の少年二人が通行人を脅して携帯電話を盗もうとした。その後二人組は通行人が乗っていた Vélo'v に乗って逃げた。(プログレ紙 10 月 2 日)
- 15 歳と 17 歳と 19 歳の若者 3 人組が、リヨン 3 区のパールデュール・ショッピングセンターから出てきたところを警察に逮捕された。3 人組は、店内で万引きを働こうとしたが失敗し、その後店の警備員に暴力を振るった疑い。(プログレ紙 10 月 2 日)
- 10 月 2 日午前 8 時半頃、リヨン 6 区 Grande-Bretagne 通りにあるレストランの経営者が暴力・窃盗の被害に遭った。被害者が商品を車から降ろしているすきに一人の男が店内に入り、現金を盗んだ。そこへ経営者が入ってきたため犯人はドアの後ろに隠れ、部屋に入ってきた経営者を自在スパナで殴りつけた。犯人は現金を持ってそのまま逃げた。(プログレ紙 10 月 3 日)
- 10 月 2 日、リヨン 2 区の Bellecour 広場近くで、18 歳の二人組が 22 歳の若者から携帯電話を奪い取り、被害者が乗っていた Vélo'v に乗って逃げたが、間もなく捕まった。(プログレ紙 10 月 5 日)
- 10 月 2 日朝、Villeurbanne で、18 歳の若者が 54 歳の女性を襲ってハンドバッグを奪い取った。犯人はその後間もなく逮捕された。(プログレ紙 10 月 5 日)
- 10 月 4 日夜、Saint-Fons で、一人の少年が暴力を伴う窃盗の容疑で逮捕された。事件が起こったのは午後 8 時半前頃。通行人が少年に襲われ携帯電話を奪われた。(プログレ紙 10 月 6 日)
- 10 月 4 日、Bron で、14 歳と 17 歳の少年二人が暴力の容疑で逮捕された。特に年上の少年のほうが、16 歳の少年にタバコを要求し、暴力を振るった疑い。(プログレ紙 10 月 7 日)
- 10 月 8 日夜 8 時半頃、車で帰宅した女性が、買い物袋を車から出しているときにいきなり男に襲われ、バッグを奪われた。犯人は別の車に乗って逃げた。(プログレ紙 10 月 10 日)
- 10 月 16 日夜、2 人の未成年者を含む女子 4 人組が警察に逮捕された。4 人はリヨン 3 区で 2 人の少女をガラス瓶で殴り、携帯電話を奪った疑い。(プログレ紙 10 月 18 日)
- 10 月 16 日午前 2 時 40 分頃、リヨン 6 区に住む 21 歳の男性が、Villeurbanne でナイフを持った男に ATM で現金を引き出すよう脅された。犯人は約 300 ユーロを奪って逃げた。(プログレ紙 10 月 19 日)
- 10 月 21 日深夜、リヨン 2 区の Perrache 地区で窃盗をはたらいた若者二人が警察に逮捕された。二人は 23 歳の通行人の男性を襲って財布を奪った。(プログレ紙 10 月 26 日)
- 10 月 25 日深夜、21 歳の若者が警察に逮捕された。若者はその直前にリヨン 2 区で 19 歳の若者を脅して ATM で現金 250 ユーロを引き出させた。(プログレ紙 10 月 27 日)

### ④ カージャッキング

- 9 月 30 日午後 8 時頃、Vaulx-en-Velin でカージャッキング。男性が自分の車に乗ろうとしていたところへ二人組(一人はピストルを所持)が現れ、車の鍵を脅し取るとそのまま車を奪って逃げた。(プログレ紙 10 月 1 日)
- 10 月 25 日、Décines に住む 31 歳の男性が Meyzieu でカージャッキングの被害に遭った。事件が起きたのは午後 10 時半から 10 時 45 分の間で、男性が車を運転していたところ、犯人らの乗った車が後ろに追突。男性が車から降りたところを犯人の 1 人に頭を殴られ、乗り逃げされた。(プログレ紙 10 月 27 日)

## 2.テロなどに関する一般治安情報

2010.10.04

### 欧州におけるテロ事件等の脅威に関する注意喚起

- 1 10月3日、米国国務省は、欧州におけるテロ攻撃の可能性について渡航警報を発出しました。同警報では、最新の情報が、アル・カーイダ及び関連団体が引き続きテロ攻撃を計画していることを示唆しているとして、自国民に対して公共交通機関及び観光施設を攻撃する可能性に注意するよう警告しています。
- 2 同日、英国外務省はフランス及びドイツに関する渡航情報を更新し、両国におけるテロ脅威度を最高度に引き上げ、海外駐在者や外国人旅行者が頻繁に訪れる場所を含めて、無差別攻撃が行われる可能性について注意喚起をしています。
- 3 一部報道によれば、当局関係者の話として、テロの計画はまだ初期段階だが、計画されているテロは、ホテル、レストラン、鉄道駅等十数か所における連続した無差別銃撃や爆弾によるテロ事件とされています。
- 4 つきましては、欧州に渡航及び滞在を予定している方は、テロ等不測の事態に巻き込まれことのないよう、最新の治安情勢の情報入手に努めるとともに、テロの標的となりやすい場所（政府・警察関係施設、公共交通機関、観光施設、不特定多数が集まる場所など）を訪問する際には、周囲の状況に十分注意を払うなど慎重な行動をとるようにしてください。また、テロ事件が発生した場合の対応策を再点検し、状況に応じて適切な安全対策を講じられるよう心掛けてください。さらに、緊急事態に備え、連絡手段を常時確保できるよう心がけてください。
- 5 なお、爆弾事件に関しては、以下も併せて御参照ください。
  - (1)2010年6月3日付け広域情報「爆弾テロ事件に関する注意喚起」
  - (2)パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」
  - (3)パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」(パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。)

#### (問い合わせ先)

- 外務省領事局邦人テロ対策室(テロ・誘拐に関する問い合わせ)  
住所:東京都千代田区霞が関 2-2-1  
電話:(代表)03-3580-3311(内線)3679
- 外務省領事局海外邦人安全課(テロ・誘拐に関する問い合わせを除く)  
住所:東京都千代田区霞が関 2-2-1  
電話:(代表)03-3580-3311(内線)5140
- 外務省領事サービスセンター(海外安全担当)  
住所:東京都千代田区霞が関 2-2-1  
電話:(代表)03-3580-3311(内線)2902
- 外務省 海外安全ホームページ: <http://www.anzen.mofa.go.jp/>  
<http://www.anzen.mofa.go.jp/i/> (携帯版)
- 在フランス日本国大使館  
電話:+33 (0) 1-4888-6200
- 在ストラスブール日本国総領事館  
電話:+33 (0) 3-8852-8500
- 在マルセイユ日本国総領事館  
電話:+33 (0) 4-9116-8181

## ○在リヨン出張駐在官事務所

電話: +33 (0) 4-3747-5500

(2010年10月4日リヨン出張駐在官事務所からのお知らせ)

\*\*\*\*\* リヨン出張駐在官事務所からのお知らせ(治安情報) \*\*\*\*\*

1. 国際テロ組織アル・カーイダの首謀者とされるオサマ・ビンラディンは、27日、カタールの衛星テレビ局アルジャジーラを通じ「オサマ・ビンラディンからフランス国民に対して」と題する声明を発表し、フランス人を攻撃する趣旨の発言を行いました。

2. これを受け、フランス政府は、既に十分な警戒態勢は取られているとして、今回の声明を理由とした警戒レベルの引き上げは考えていない旨を明らかにしています。

3. アル・カーイダ関係者がテロを促しているとも考えられる声明については、これまでも随時外務省の広域情報等で注意喚起を行っておりますが、引き続き、テロ事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報入手に努め、大勢の人が集まる場所では警戒する、周囲の状況に注意を払うなど安全確保に十分注意を払ってください。

### 参考資料

(1)「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」

[http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph\\_03.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_03.html)

(2)「海外旅行のテロ・誘拐対策」

[http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph\\_10.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html)

(2010年10月29日リヨン出張駐在官事務所からのお知らせ)

## 3. 在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

## 4. リヨン、ローヌアルプ州の今月の出来事

麻薬等運転の取締りが強化される中、9月30日夜、ソーヌ河岸の Couzon au Mont d'Or で午後9時から午前0時まで、大掛かりな麻薬運転取締りが行われ、二人が唾液検査で陽性の結果が出た。この第一段階の唾液検査の結果が第二段階の血液検査により確定されると、違反者に対し最高で懲役2年と4500ユーロの罰金、運転免許証から6点減点が課せられる。薬物と同時にアルコールが検出された場合、最高で懲役3年と9000ユーロの罰金に加え、運転免許停止処分または取消し処分の可能性もある。(プログレ紙10月1日)

1年に及ぶ捜査の結果、3.5kgのヘロイン押収と、リヨン1区で麻薬取引を行っていた犯人一人の逮捕に至った。この捜査は、昨年秋、同区の Terreaux 広場で、麻薬中毒者がオーバードーズで死亡しているのが見つかった事件を機に始まり、被害者に麻薬を提供した密売人が見つかったが、この密売人がどこから麻薬を入手しているかが長い間わからなかった。しかし、数回にわたる Terreaux・Croix-Rousse 地区の張り込み調査のおかげで、ディーラーの身元が確認された。(プログレ紙10月7日)

年金制度改革法案反対で高校生が加わったデモ行進がエスカレートし、治安部隊と高校生が衝突。また、若者によってリヨン中心街の商店が荒らされる、車が放火されるなどの被害が出た。(プログレ紙10月19日)